

令和4年度  
事業報告書

公益社団法人 緑丘会

## 令和4年度事業報告（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

公益社団法人として公益認定基準を堅持し以下の事業を推進した。

### I. 公益目的事業

小樽商科大学が行うキャリア開発教育に対する支援および関連事業の運営支援ならびに就職支援事業の企画・運営、資金支援等を通じて、青年産業人材の健全な育成に寄与することを目的とし、下記事業を行った。

#### ①大学生の社会人基礎力養成、就業力育成に関する普及および啓発を目的とした

「キャリア形成支援企業等セミナー」の主催運営事業

・小樽における企業等セミナーの実施運営

| 内 容       | 開催場所 | 開催時期         | 参加社数 | 開催回数  | 延べ参加学生数 |
|-----------|------|--------------|------|-------|---------|
| 緑丘企業等セミナー | 小樽   | R5.2.13~2.17 | 247  | 延 494 | 2,188   |

・「社会人基礎力白書」令和4年度版の作成：令和5年3月刊行（令和4年度助成金 11万円）

#### ②キャリア形成支援のための大学における正課教育である「エバーグリーン講座」の運営支援事業等

・エバーグリーン講座の支援事業

令和4年10月5日～令和5年1月25日 14回開講 講師14名、うち1名は昭和47年卒同期会による卒業50周年記念寄贈講座の講師

・・・ドラッカー学会理事、公認会計士 佐藤 等 氏（S59年卒）

本講座受講者数は、223名（令和4年度助成金 98万円）

・学生向け緑丘アカデミア講座の実施

グローバルセミナーⅡへ9名の講師派遣・・・6名はオンライン、3名は対面講義

本講座受講者数は、22名（令和4年度助成金 11万円）

#### ③地域、企業および卒業生の連携事業・運営資金の助成事業

「緑丘祭」の支援として25万円助成／令和4年は対面開催復活

#### ④緑丘オープンセミナーの開催事業

・緑丘ビジネス塾の開催（2回実施） 受講者数は、67名

・オンラインセミナー（3回実施） 受講者数は 45名

#### ⑤TOEIC IP テストの受験費用に係る資金の補助事業（助成220.5万円、執行220.5万円）

受験者は、延べ787名。

#### ⑥就職活動資金貸与事業（当年度貸付5名）

（累計貸付 304名 <返済中/今後の返済者> 6名、55万円）

## II. 収益事業等

### (1) 会員相互の信頼のもとに、その親睦と知徳の向上に資する事業

#### ア. 広報事業

##### ① 会報『緑丘』の発行事業

132号(令和4年8月)、133号(令和5年2月)

##### ② 緑丘会 WEB-SITE の運営管理及びホームページを含めた告知活動の推進

#### イ. 会員相互の親睦のための研修、懇親会等の事業

##### ① 講演会(東京支部主催の支援)

・令和4年6月4日 小樽商科大学 近藤公彦教授

「DXとマーケティング・イノベーション」

##### ② ホームカミングパーティ(東京支部主催の支援)

・令和4年7月9日 47名参加(うち令和2年～令和4年卒業 29名)

##### ③ 全国支部長会議の開催(14支部、37名参加)

・令和4年10月29日 於:緑丘会館及び個人パソコンによるオンライン出席

##### ④ 講演会(東京支部主催の支援)

・令和4年11月26日 橋本裕志氏(昭和62年卒) 小島敏之氏(昭和60年短卒)

「脚本家の仕事」

##### ⑤ ジンギスカンパーティー(東京支部主催の支援)

・令和4年12月10日 29名参加 於:松尾ジンギスカン赤坂店

##### ⑥ 新年会(東京支部主催の支援)

・令和5年2月11日 108名参加 於:喜山倶楽部

#### ウ. 戦没者記念塔管理事業(同窓生の戦没者記念塔の運営管理)

令和4年8月15日に小樽商大戦没者記念塔にて「緑丘戦没者慰霊祭」を実施

(44名参列)

### (2) 小樽商科大学との連携強化

#### ア. 企業の人材育成セミナー事業の受託は現状応募がなく休止中

#### イ. 学長、副学長等とのコミュニケーションを強化

「懇話会」を実施

(2回実施:令和4年5月13日、8月31日)

#### ウ. 在校生へ緑丘会活動のPRを実施

入学式での紹介、「学園だより」への掲載、「ようこそ緑丘へ」の継続発行、  
緑丘祭での「緑丘会ブース」の出展

#### エ. 卒業祝賀パーティの実施 大学との協議の結果、コロナ禍を鑑み中止

#### オ. 学生代表との意見交換会を開催 令和4年8月31日

学生代表(自治会、体育会、音文連、緑丘祭実行委)

### Ⅲ. ガバナンスに係る事業

- ① 会議の開催 令和4年5月21日 定時理事会（第22回）  
令和4年6月11日 定時社員総会（第11回）、決議の省略による理事会  
令和5年3月18日 定時理事会（第23回）
- ② 大学助成審査会議開催 令和5年3月6日
- ③ 資産運用委員会 令和4年6月11日
- ④ 小樽商科大学アドバイザリーボードへの参画（1回）
- ⑤ 大学との懇話会の実施(2回)
- ⑥ 緑丘会、後援会の幹部による定例会議の実施（3回）
- ⑦ 会員の個人情報安全管理徹底
- ⑧ ネットワーク拡大会議の継続
- ⑨ 会員のメールアドレスの整備・拡充（ネットワーク強化委員会）

### Ⅳ. 会員動向

|                       |       |                      |
|-----------------------|-------|----------------------|
| 令和5年3月31日現在           | 正会員数  | 4,228名（うち新規入会は497名）  |
|                       | 賛助会員数 | 1,950名（うち新規賛助会員487名） |
|                       | 特別会員数 | 10名                  |
| 令和4年度（R4.4.1～R5.3.31） | 物故者数  | 83名                  |

### Ⅴ. 事務局体制

常勤事務スタッフ：2名、非常勤事務スタッフ：3名（東京2名、小樽1名）

### Ⅵ. 公益目的取得財産残額；26,942,672円（令和5年3月31日現在）

以上